

ホームページの作成 (HTML 編)

1. 作成時の注意事項

タグは、必ず半角英数字で入力する。大文字・小文字どちらでもよい。

保存する時のファイル名も、半角英数字とする。

保存する時の「拡張子」は、「htm」または「html」とする。

ファイル名・拡張子は、大文字・小文字が区別される。

トップページのファイル名は「index.html」または「index.htm」(プロバイダによる。)

機種依存文字 (株 など) を使わない。

半角カタカナは使わない。(ブラウザによっては問題を引き起こすことがある。)

ファイルの大きさに注意する。(画像、動画、音楽など)

2. HTML の基本構成

```
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.0 Transitional//EN">
<HTML>                                ← HTML 文書の開始
<HEAD>                                ← タイトルなど本文以外の情報
<META http-equiv=Content-Type content="text/html; charset=shift_jis">
<TITLE></TITLE>                        ← タイトルバーに表示するホームページのタイトル
</HEAD>
<BODY>                                ← ホームページの本文
</BODY>
</HTML>                                ← HTML 文書の終了
<!DOCTYPE . . . : HTML の仕様バージョン
<META htt . . . : 日本語の文字コードを指定 (シフト JIS)
```

3. <BODY>要素の属性

背景色 : BGCOLOR= " #00ff00 " BGCOLOR= " green "

背景画像 : BACKGROUND= " haikai.gif "

余白 : (左右) LEFTMARGIN= " 50 " (上下) TOPMARGIN= " 50 "

4. 「見出し」要素

<H1> </H1> <H6> </H6> 太字で表示、数字が大きいほど文字は小さくなる。

[属性] 行揃え : ALIGN= " left " " center " " right "

5. 「段落」要素

<P> ~ </P> : 文章の段落を設定する。(段落間は空白行)

[属性] 行揃え: ALIGN= " left " " center " " right "

6. 「改行」要素

: 記述位置で改行する。終了タグなし。

7. 「中央揃え」要素

<CENTER> ~ </CENTER>: 囲んだ範囲を中央揃えにする。

8. 「水平線」要素

<HR>: 記述位置に水平線を引く。終了タグなし。

[属性] 行揃え: ALIGN= " left " " center " " right "

線の太さ: (ピクセル) SIZE= " 100 " (パーセント) SIZE= " 80% "

線の幅: (ピクセル) WIDTH= " 100 " (パーセント) WIDTH= " 80% "

9. コメントの挿入

<!-- ○○○ --> : ブラウザには表示されない。

10. 「フォント」要素

 ~ : 文字表示の定義、必ず属性を用いる。

[属性] 文字色: COLOR= " 0000ff " COLOR= " blue "

文字サイズ: SIZE= " 1 " ~ " 7 "、SIZE= " +2 "、" -3 " (標準サイズからの相対値)

フォント名: FACE= " フォント名 " 環境による。(標準はゴシック体)

11. 「太字」「斜体」要素

 ~ : 太字(ボールド)にする。

<I> ~ </I>: 斜体(イタリック)にする。

12. 画像の挿入

: 終了タグなし。

[属性] 代替文字列: ALT= " 文字列 " (画像が非表示のとき、マウスをのせたときに表示)

画像の横幅: WIDTH= " 300 " (ピクセル)

画像の縦幅: HEIGHT= " 80 " (ピクセル)

行揃え: ALIGN= " top " " middle " " bottom " (前後の文字列との位置関係)

" left " (左揃え。画像に続く文字列は画像の右側に回り込む。)

" right " (右揃え。画像に続く文字列は画像の左側に回り込む。)

省略時は左揃えで回り込みなし。回り込みの解除は <BR CLEAR= " all " >

空白の挿入： 「上下に空白」 VSPACE= " 50 " (ピクセル)
「左右に空白」 HSPACE= " 50 " (ピクセル)

13. リンクの挿入

・基本の型

リンク文字列

・同一サイト内のファイルへリンク (文字列)

プロフィール

・別のホームページへのリンク (文字列)

Yahoo へ

・別のホームページへのリンク (画像)

・メールアドレスへのリンク

メールはこちら

・メールアドレスへのリンク (件名表示)

メールはこちら

[属性] 別ページで開く： TARGET=_blank

14. リスト (箇条書き)

・番号付きリスト

<OL TYPE= " 1 " >

項目 1

項目 2

TYPE 属性：「1」アラビア数字 (省略値)、「I」「i」ローマ数字、「A」「a」アルファベット

・マーク付きリスト

<UL TYPE= " disk " >

項目 1

項目 2

TYPE 属性：「disk」黒丸 (省略値)、「circle」白丸、「square」黒四角

15. 特殊文字 (ネームエンティティ)

「<」 <

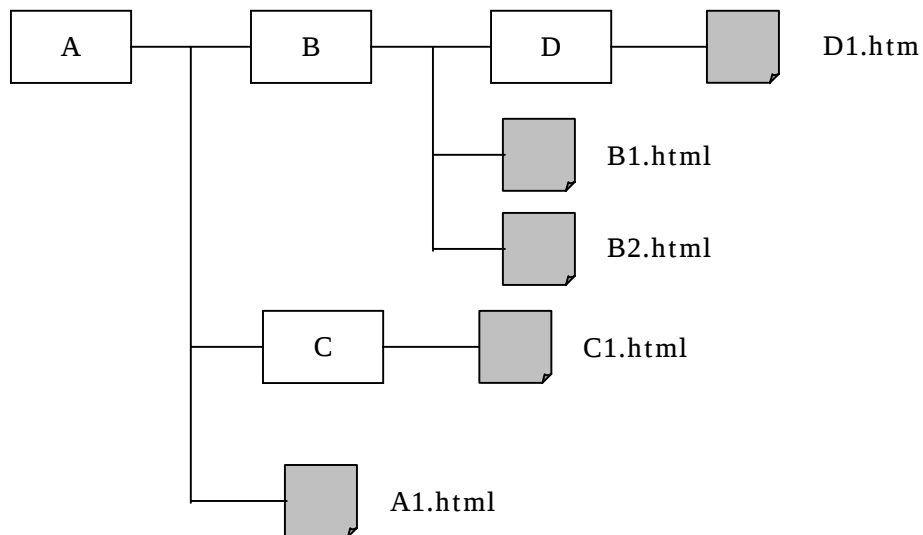
「>」 >

「&」 &

「"」 "

(スペース) . . .

16. リンク先の指定 (パス)



- (1) B1.html → B2.html … ファイル名の指定のみ
`<A HREF= " B2.html " >B1 から B2 ヘリンク</A>`
- (2) B1.html → D1.html … フォルダも指定する
`<A HREF= " D/D1.html " >B1 から D1 ヘリンク</A>`
- (3) B1.html → A1.html … 一階層上のフォルダへは「../」
`<A HREF= " ../A1.html " >B1 から A1 ヘリンク</A>`
- (4) B1.html → C1.html … 一階層上のフォルダ中のフォルダへ
`<A HREF= " ../C/C1.html " >B1 から C1 ヘリンク</A>`
- (5) D1.html → A1.html … 二階層上のフォルダへ
`<A HREF= " ../../A1.html " >D1 から A1 ヘリンク</A>`
- (6) D1.html → C1.html … 二階層上のフォルダ中のフォルダへ
`<A HREF= " ../../C/C1.html " >D1 から C1 ヘリンク</A>`

「../」は一つ上の階層を表します。

17. 表 (テーブル) を作る

TABLE 要素 は、表を作るだけでなくページのレイアウトなどにも使います。

(1) <TABLE> ~ </TABLE> : 表の定義

[属性]

- ALIGN : 左 (left) 中央 (center) 右 (right) (記述例) ALIGN="left"
left、right のときは、IMG 要素と同様に、表に続く文字列が回り込みます。
- BACKGROUND : 表の背景画像 (記述例) BACKGROUND="image.jpg"
- BGCOLOR : 表の背景色 (記述例) BGCOLOR="#00ff00"
- BORDER : 表の枠線の幅を指定します。 (記述例) BORDER="3"
枠線の非表示は、BORDER="0" とします。
- BORDERCOLOR : 表の罫線色 (記述例) BORDERCOLOR="#0000ff"
- BORDERCOLORDARK : 影部分の罫線色 (記述例) BORDERCOLORDARK="#222222"
- BORDERCOLORLIGHT : 明るい部分の罫線色 (記述例) BORDERCOLORLIGHT="#ff0000"
- CELLPADDING : セル内の文字との間隔 (記述例) CELLSPACING CELLSPACING="5"
省略値は、CELLSPACING CELLSPACING="2" となります。
- HSPACE : 表と文字の横方向の間隔 (ピクセル) (記述例) HSPACE="20"
文字の回り込み (ALIGN 属性) 時に有効となります。
- VSPACE : 表と文字の縦方向の間隔 (ピクセル) (記述例) VSPACE="20"
HSPACE と同様に、文字の回り込み (ALIGN 属性) 時に有効となります。
- WIDTH : 表の横幅 (ピクセルまたは%) (記述例) WIDTH="600" WIDTH="80%"
- HEIGHT : 表の縦幅 (ピクセル) (記述例) HEIGHT="500"

(2) <TR> ~ </TR> : 行の始まりを表す。

<TD> ~ </TD> : セルの始まりを表す

[属性] (注記してあるもの以外は、<TR><TD>に共通)

<TR に記述すると行全体、<TD に記述するとそのセルのみに影響する指定となります。

- COLSPAN : TD の属性、横方向に複数のセルを結合 (記述例) <TD COLSPAN="2">
- ROWSPAN : TD の属性、縦方向に複数のセルを結合 (記述例) <TD ROWSPAN="2">
- ALIGN : 左(left)、中央(center)、右(right) (記述例) ALIGN="center"
- VALIGN : 上(top)、中(middle)、下(bottom) (記述例) VALIGN="middle"
- BACKGROUND : セルの背景画像 (記述例) BACKGROUND="bg.gif"
- BGCOLOR : セルの背景色 (記述例) BGCOLOR="#ffffff00"
- BORDERCOLOR : セルの罫線色 (記述例) BORDERCOLOR="#ff0000"
- BORDERCOLORDARK : セルの影部分の罫線色 (記述例) BORDERCOLORDARK="#ff0000"
- BORDERCOLORLIGHT : セルの明るい部分の罫線色 (記述例) BORDERCOLORLIGHT="#ff0000"

- ・ WIDTH： セルの横幅（ピクセルまたは％） （記述例）WIDTH="600" WIDTH="80%"
- ・ HEIGHT： セルの縦幅（ピクセル） （記述例）HEIGHT="500"

(3) <TH>～</TH>：表の見出しセルの設定
 項目名など単なるデータと区別するために使う。
 太文字で表示され、セル内で中央揃えされる。
 通常、表の先頭行やもっとも左の列で使う。

(4) <CAPTION>～</CAPTION>：表のキャプション(タイトルや説明文)を表示する。

[属性]

- ・ ALIGN： 上 (top) 下 (bottom) （記述例）ALIGN="bottom"
 表の上または下に表示される。（省略値は top）
 表の横幅で中央揃えされ、長いキャプションは折り返して表示される。

(5) 表作成の例

<table border="1">

(ブラウザでの表示)

```

<tr>
  <td> 1 行目 第 1 セル</td>
  <td> 1 行目 第 2 セル</td>
  <td> 1 行目 第 3 セル</td>
</tr>
<tr bgcolor="#ffff00">
  <td> 2 行目 第 1 セル</td>
  <td> 2 行目 第 2 セル</td>
  <td> 2 行目 第 3 セル</td>
</tr>
<tr>
  <td> 3 行目 第 1 セル</td>
  <td bgcolor="#00ffff"> 3 行目 第 2 セル</td>
  <td> 3 行目 第 3 セル</td>
</tr>
<tr height="200">
  <td valign="top"> 4 行目 第 1 セル</td>
  <td rowspan="2" valign="middle"> 4 行目 第 2 セル</td>
  <td> 4 行目 第 3 セル</td>
</tr>
<tr>
  <td colspan="2" align="center"> 5 行目 第 1 セル</td>
  <td> 5 行目 第 3 セル</td>
</tr>
</table>

```

1行目第1セル	1行目第2セル	1行目第3セル
2行目第1セル	2行目第2セル	2行目第3セル
3行目第1セル	3行目第2セル	3行目第3セル
4行目第1セル	4行目第2セル	4行目第3セル
5行目第1セル		5行目第3セル